

セメダイン

PROFESSIONAL QUALITY

# 木工パテA

## 木部補修用

木部のひび割れ  
下地調整に

ENJOY ADVANCED TECHNOLOGY



## 特長

### 作業性がUP!

- 速乾タイプ
- ヘラさばきが良好

### 機能面が充実!

- 水性ニス・オイルステイン、水性塗料による塗装が可能
- 切削加工が可能
- 釘／木ネジが打てる
- 肉やせが少ない
- 木部への密着性が抜群

### べんり!

### ●屋外でも使える(要塗装)

※特に耐水性を必要とする場合は『エポキシパテ』シリーズをご使用下さい。

### あんしん!

### ●健康住宅対応品

※厚生労働省指針値策定物質を一切使用しておりません。

※国土交通省が制定する『化学物質の発散に対する衛生上の措置に関する技術的基準』に準じたホルムアルデヒドの発散規定に対応した安全で健康に配慮した補修材です。

## 各種性能

### <その他>

	硬さ	密着性	割れ	作業性	釘打ち性
木工パテA	○	○	○	○	○
木工パテ(溶剤)	○	○	○	△	×
他社品(水性)	○	△	○	△	○

○:問題なし

△:3品で比較した場合、やや劣るが実用上問題なし

×:問題あり

硬さ:木と同じ程度

密着性:木材との接着性

割れ:1mm厚での乾燥後の割れ

作業性:粘度比、1mm厚での塗布時のヘラすべり・エッジのめくれにて判断(25℃)

釘打ち:1mm厚で釘打ち可能で、割れがない

### <乾燥性> 1mm厚で塗布した場合

乾燥時間 品名	5分	10分	20分	30分	40分	50分	60分
木工パテA	△	○				◎	
木工パテ(溶剤)		△	○				◎
他社品(水性)	△	○					◎

◎:サンドペーパーかけ可能

○:硬化

△:指触乾燥

### <塗装性>

#### ▽水性ニス▽

	木工パテA	他社品
屋内	○	×
屋外	○	×

木工パテA

他社品

木工パテA

他社品

#### ▽オイルステイン▽

	木工パテA	他社品
屋内	○	×
屋外	○	×

木工パテA

他社品

#### ▽水性塗料▽

	木工パテA	他社品
屋内	○	○
屋外	○	×

木工パテA

他社品

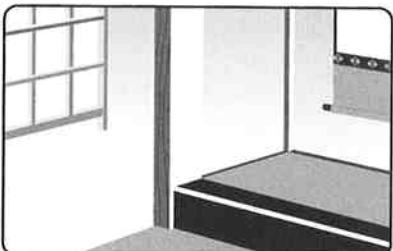
○:問題なし

×:割れが発生。問題あり

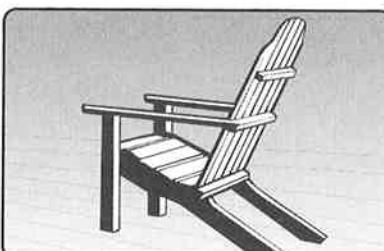
## 用途

### 木部の節穴、釘・ネジ穴、割れ目、あてキズ、すき間の充てん・下地調整に

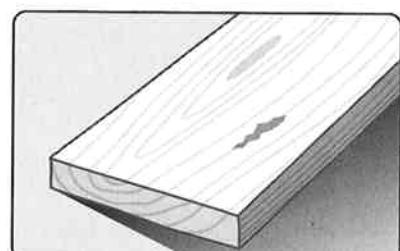
- フローリング床、柱、巾木、階段のキズに
- 木製ドアや木製カーテンボックス・窓枠のアテキズ・割れ目に
- 木製家具・建具・木製玩具のすき間・アテキズに
- 木製フェンス、ウッドデッキの節穴・アテキズ・割れ目に
- 木材の下地調整



柱・巾木



木製家具



木材

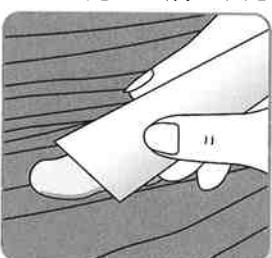
## 使用法

使用上のポイントを必ずご確認下さい。

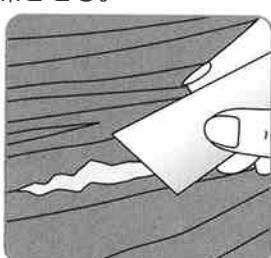
充てんする箇所のゴミ・水・油などの汚れを落とし、よく乾燥させる。



①チューブから直接パテを補修箇所にしぶり出す。



②付属のヘラで、空気を押し出すようにうめ込んでいく。



③充てん後すぐに、付属のヘラで余分なパテをかき取り、表面を平らに仕上げる。



④完全硬化後、必要に応じて研磨や切削加工、水性ニス・水性塗料などの塗装を行う。

## 使用上のポイント

- 深い穴や凹みを補修する場合は、一度に厚く塗ると割れや、肉やせの原因となりますので2~3回に分けて塗り重ねて下さい。  
※乾燥させてから塗り重ねて下さい。
- はみ出した部分は濡れた布ですぐに拭き取って下さい。
- 仕上げサンディング用のサンドペーパーは120番で表面をならし、320番で仕上げると表面がよりなめらかに仕上がります。
- 乾燥後の切削加工や、釘・木ネジ等の使用は、充てん後3日~1週間以内に行って下さい。  
※研磨は充てん後、24時間以降に作業が可能になります。
- 塗装やニス・オイルステインを使用する場合は必ず水性タイプを使用し、充てん後3日以降に作業を行って下さい。
- 屋外で使用する場合は、必ず塗装処理を行って下さい。  
(使用前に必ず目立たない部分でテストを行って下さい。)
- 金属に触れる部分には使用しないで下さい。  
(完全硬化後は金属が触れても問題はありません。)
- 使用後は必ずチューブの口をきれいにして、キャップをしっかりと閉めて下さい。
- 直射日光が当たらない湿気の少ない場所に保管して下さい。  
※本品は使用方法・条件によって、思わぬ失敗や損傷を生じることがありますので、ご使用前に必ず目的の用途に適合するかご確認下さい。
- ※詳細は製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。